

カケアイ利用規約（利用者様）

カケアイ利用規約（以下、「本利用規約」といいます）は、第2制作株式会社（以下「D2P」といいます）が提供するサービス「カケアイ」（ウェブサイト及びタブレットアプリケーションにおいて提供されるサービスを含みこれに限らない。以下「本サービス」といいます）の利用に関する一切について適用されるものとします。利用者は、本利用規約の内容に全て同意したうえで本サービスを利用するものとします。

また、利用者が未成年の場合には、法定代理人（親権者等）に本利用規約を確認して頂き、事前に法定代理人（親権者等）の同意を得たうえで本サービスをご利用ください。本サービスをご利用された未成年の利用者は、法定代理人の上記同意を得て利用しているものとみなします。ただし、利用者の居住している国において13歳未満の方による本サービスの利用を制限する強行規定が存在する場合は、上記にかかわらずその方が本サービスを利用することはできません。

なお、「カケアイ」の呼称は弊社が商標登録を申請中であり、本サービスの一部にはD2Pが特許技術として申請中であるシステムが使用されています。

第1条（本利用規約への同意）

1. 本利用規約は、本サービスの提供に関する基本事項を定めるものです。D2Pは、利用者が、本サービスを利用してライブ配信を行う者（以下「主催者」といいます。）に対し、当該ライブ配信の視聴の申し込み（以下「視聴申込」といいます。）をしたことをもって、利用者が本利用規約に同意したものとみなします。
2. 利用者が視聴申込時に主催者に提供した情報が不正確又は虚偽であるために本サービスの利用に関して利用者に損害が発生しても、D2Pは一切責任を負わないものとし、利用者はこれに同意するものとします。
3. 利用者は、本規約への同意をもって、本サービスを利用する端末又は配信方法によって利用できる本サービスの機能及び利用条件が異なること並びに表情を含む身体の画像（画像には静止画及び動画が含まれます。以下同様とします。）、背景画像及び音声は何らの加工を施さない状態でライブ会場及び本サービスの利用者に配信されることに予め同意したものとみなします。

第2条（本サービス利用に関する個別ルール）

1. D2PがD2Pが管理・運営するウェブサイト <https://d2p.jp/index.html>（以下「D2Pウェブサイト」といいます。）上で掲載する本サービス利用に関するルール（以下「個別ル

ール」といいます。)は、本利用規約の一部を構成するものとします。

3. 本利用規約の内容と、個別ルールその他の本利用規約外における本サービスの説明等と異なる場合は、本利用規約の規定が優先して適用されるものとします。

第3条（個人情報等の取扱い）

1. 本サービスは、D2P が取得した利用者の表情等を含む身体画像データ及び音声データ（以下「利用者データ」といいます。）を編集・加工して実演者及び利用者に配信するサービスであるため、本サービス利用中は継続的に利用者データを取得しますが、取得した利用者データは本サービス以外の目的では使用せず、また、第三者に提供することはありません。
2. 利用者は、D2P が本サービス利用時の利用者の表情、身体及び背景を含む画像データ並びに音声データを取得し、当該データを編集・加工して又は編集・加工せずにライブ会場及び利用者に任意に配信することに同意するものとします。
3. 前項の他、本サービスの利用に際して D2P が取得する利用者の個人情報その他の利用者に関する情報（主催者から提供される情報を含む）の取扱いについては、D2P が定めるプライバシーポリシーに従うものとします。

第4条（本サービスの利用方法等）

1. 本サービスを利用してライブ配信を視聴する方法その他の詳細は、主催者からのご案内メール等をご参照ください。
2. 本サービスのご利用には、ライブ配信視聴料の他に別途通信料がかかります。
3. 利用者は、本サービスを利用するために必要なあらゆる機器、ソフトウェア及び通信手段を自己の責任と費用において適切に用意、整備するものとします。
4. 利用者は、自己の責任と費用において、自己の利用環境に応じてコンピュータ・ウィルスの感染防止、不正アクセスおよび情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を講じるものとします。

第5条（利用環境）

1. 利用者は D2P が指定する視聴システムのアプリケーションないしブラウザを用いて視聴を行うものとします。
2. 利用者は D2P が推奨する回線速度を十分に確保した上で視聴を行うものとします。
3. 利用者は本サービスを利用するにあたり、D2P が指定する視聴システムが動作可能なパソコン又はタブレット（以下「ハードウェア」といいます。）を用意してください。
4. 前項のハードウェアは利用者を撮影できるカメラ及び利用者が発する音声を集音できるマイク（以下あわせて「カメラ及びマイク」といいます。）を備えているか、またはカメラ及びマイクを動作可能な状態で接続している必要があります。

5. 利用者はライブ配信当日、①マイク付きイヤホンでの参加、若しくは②ヘッドホンを利用する場合はハードウェア側のマイクを有効にして参加してください。
6. 利用者は、本サービスを利用するにあたり、視聴システムのご案内等、本サービス利用に掛かる情報を確実にやり取りできる電子メールアドレス（SNS は利用できません。）を準備し、主催者及び D2P に届け出るものとします。

第 6 条（本人確認の実施）

1. 利用者は、主催者又は D2P がライブ配信当日に本サービスを利用するための本人確認を行うことを承諾します。
2. 前項による本人確認によって本人確認が取れない場合、本サービスを利用することができない場合があります。

第 7 条（権利の帰属）

1. ライブ配信及び当該ライブ配信を記録した動画（以下「ライブ配信等」といいます。）にかかる著作権その他一切の知的財産権は、実演家、主催者、D2P もしくは実演家、主催者又は D2P に権利を許諾した第三者に帰属するものとします。
2. 利用者は、D2P が、ライブ配信の確実性、正確性、安全性、有用性、第三者権利侵害の有無、及び特定の目的への適合性のいずれについても保証するものではなく、また、法令等により要求される場合を除き、運営会社は配信者の配信コンテンツについて一切監視義務を負わないことを確認します。

第 8 条（利用者の責任）

1. 利用者は、利用者データに付随する事物又は音が、第三者の著作権・商標権・特許権・意匠権を含む知的財産権その他一切の権利を侵害しないこと及び次条の禁止事項に該当しないことを D2P に対し表明・保証するものとします。
2. 利用者は、本サービス利用に先立って、利用者データに付随する事物又は音が利用者自身の責任において付随させ、又は付随したものであり、D2P は一切関与しないこと、並びに、利用者データに付随する事物又は音について運営会社が一切監視義務を負わないことを確認するものとします。また、利用者は、万一、利用者データに付随する事物又は音に起因又は関連して、第三者から権利の侵害の事実の指摘その他クレーム・請求等（以下、「請求等」といいます）がなされた場合には、自己の責任と費用においてこれを解決しなければならないことを予め理解した上で本サービスを利用するものとします。D2P は、利用者データに付随する事物又は音に起因又は関連して発生した請求等について、一切責任を負わないものとし、利用者は、D2P が一切の損失・損害を負担しないように全て補償することに同意します。

第9条（禁止事項）及び運営会社の対応

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。以下の各号に該当するとD2Pが判断した場合、D2Pは、事前に通知または催告することなく、当該利用者について①本サービスの利用の一時停止、②本サービスの利用の無期限停止およびサービス利用契約の解除の措置をとることができるものとします。

【法令に違反する行為、権利侵害行為等】

- (1) 法令に違反する行為、公序良俗に反する行為
- (2) 犯罪行為、および犯罪行為の請負、仲介、誘因その他一切の犯罪関連行為（犯罪行為および犯罪関連行為の例示として、詐欺、規制薬物の乱用、児童売買春、違法な銀行口座・携帯電話の売買、けん銃等の譲渡、爆発物の製造、児童ポルノの提供、文書偽造、殺人、脅迫、恐喝等がありますがこれらに限られません。）
- (3) D2P、主催者、実演家または第三者の知的財産権、名誉、信用、個人情報、プライバシー権その他の人格権および財産権を侵害する行為または侵害するおそれのある行為。特に視聴するライブ配信の録音・録画、記録媒体の配布又はインターネットによる配信等方法のいかんを問わずD2P、主催者、実演家の著作物を無断で配布する行為は厳に禁止します。
- (4) 本サービスを通じて知り得た情報（本サービスに関する情報・しくみ・ノウハウ・プログラムソース等を含みますがこれらに限られません。）の他目的（商業目的を含みますがそれに限られません。）での利用または流布
- (5) 違法な賭博・ギャンブルを行わせ、または違法な賭博・ギャンブルへの参加を勧誘する行為
- (6) D2P、主催者、実演家、本サービスの利用者または第三者に対する差別、誹謗中傷、名誉毀損、信用毀損にあたる行為およびこれらを助長する行為

【不適切表現を含む情報送信行為】

- (6) 本サービスを通じて、以下に該当し、または該当するとD2Pが判断する情報（動画、写真等の画像、音声、文字、文章等利用者データ及び利用者データに付随させることができる一切の情報を含みます。）を本サービスを通じて送信する行為
 - ・わいせつ表現（動画、写真等による表現に限らず、図画、絵画、文章、音声等により表現がなされる場合も含みます。以下同じ。）およびこれを助長する行為
 - ・DV、児童虐待、動物虐待を含む表現
 - ・人、動物に対する殺害行為、傷害行為、暴力行為を撮影したもの
 - ・人、動物の死体を撮影したもの
 - ・過度に暴力的な表現、残虐な表現
 - ・著しい生理的嫌悪感を生じさせる表現および不衛生な表現
 - ・自殺、自傷行為およびこれらを助長する表現
 - ・薬物の乱用行為およびこれを助長する表現

- ・差別表現および差別を助長する表現
- ・犯罪行為の予告
- ・その他 D2P が反社会的と判断する一切の表現

【本サービスに支障を及ぼす行為】

- (7) 公演や他の利用者の妨げになるようなノイズを故意・過失に関わらず発生させる等、本サービスの円滑な運営を妨害する行為
- (8) D2P のネットワークまたはシステム等（D2P が所有している設備に限られず、D2P が本サービスを運営するために利用または管理しているすべてのネットワークまたはシステムを含みます。以下同じ。）に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
- (9) D2P のネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
- (10) D2P のネットワークまたはシステム等に対してコンピュータ・ウイルス等の有害なコンピュータ・プログラムを送信する行為
- (11) D2P のネットワークまたはシステム等に対して不正な指示を与え、または有害な影響を及ぼすコンピュータ・プログラムを使用または配布する行為
- (12) D2P もしくは第三者または本サービスに危害を加える目的、本サービスを不正に模倣する目的その他不正な目的に基づく D2P が開発したソフトウェア等に対するリバースエンジニアリング行為

【利用者への迷惑行為】

- (13) 本サービスを通じて、以下に該当し、または該当すると D2P が判断する情報（動画、写真等の画像、音声、文字、文章等利用者データ及び利用者データに付随させることができる一切の情報を含みます。）を、本サービスを通じて送信する行為
 - ・自己または第三者の氏名、住所、勤務先、通学先、金融機関の口座番号、電話番号等の個人情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含みます。）
 - ・D2P が別途認めた場合を除き、広告、宣伝または勧誘その他の営利目的で付随させられた情報
 - ・無限連鎖講（ネズミ講）、連鎖販売取引（マルチ商法、ネットワークビジネス等）その他これらに類似する取引の広告、宣伝または勧誘を目的として付随させられた情報
 - ・アダルトサイト、ワンクリック詐欺サイト、ウイルス等の有害なコンピュータ・プログラムを流布させることを目的とするウェブサイト等への誘導を目的として付随させられた情報
 - ・本利用規約で定められた禁止事項を潜脱するために他の登録利用者を他のウェブサイト等へ誘導することを目的として付随させられた情報

【その他の不適切な行為】

(14) その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を誘因または助長する目的でなされる行為

(15) その他、D2P が不適切と判断する行為

第10条（本サービスの中断、停止）

1. D2P は、事前の予告なく任意の理由でサービス提供を中断・停止する場合があります。
2. D2P は、利用者が本サービスを利用したこと若しくは利用できないこと、又は本サービスからのリンク先を利用したこと若しくは利用できないことによって利用者に生じた損害、本利用規約の条項のいずれかに利用者又は他の利用者が違反したことに起因又は関連して利用者に生じた損害、及び、前項に規定する D2P による対応に起因又は関連して利用者に生じた損害について、直接的又は間接的な損害を問わず一切責任を負わないものとします。また、本サービスの利用により発生した通信料について利用者と通信会社との間で争いが生じた場合も、D2P は、当該紛争について一切責任を負わないものとします。

第11条（免責事項）

1. 利用者は、自己の判断と責任において本サービスを利用するものとし、D2P は、利用者が本サービスを利用したこと又は利用できないことに起因又は関連して生じた損害について、直接的又は間接的な損害を問わず、一切の責任を負わないものとします。但し、損害の発生の直接の原因となる事由が、D2P の故意又は重過失に起因する場合には、この限りではありません。
2. D2P は、本サービスの利用については、第5条及び D2P ウェブサイト上に記載する利用環境以外の環境からの利用の動作保証を一切するものではなく、また、利用環境からの利用についても動作保証を一切行うものではありません。利用者の使用する機器及び通信環境等によって、提供サービスの不具合や使用する機器に不具合を及ぼす可能性があります。また、停電や通信回線の異常、天変地異等の不可抗力、その他 D2P の責によらない事由を原因として、サービス提供の一部又は全部が休止する場合があります。利用者は本サービスの利用に際して、これらの可能性があることを十分に認識し、これらに起因又は関連して利用者に生じた一切の損害について D2P が免責されることに同意するものとします。

第12条（本サービスの変更等）

1. D2P は、D2P の都合により、提供するサービスの内容を変更し又は提供を終了することができます。D2P がサービスの提供を終了する場合、原則として、D2P は D2P ウェブサイト上において事前に公表します。
2. D2P は、提供するサービスの内容を変更又は提供を終了したことに起因して利用者が

損害を被ったとしても一切責任を負いません。

第13条（本利用規約上の地位の譲渡等）

1. 利用者は、D2P の書面による事前の同意なく、本利用規約上の地位又は本利用規約に基づく権利若しくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることができません。
2. D2P は、本サービスに係る事業の全部又は一部を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い本利用規約上の地位、本利用規約に基づく D2P の権利及び義務並びに利用者の情報等を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、かかる譲渡につき予め同意するものとします。

第14条（本利用規約の変更）

1. D2P は、法令の改正、社会情勢の変化その他の事情により、本規約を変更する必要性が生じた場合には、民法（明治29年法律第89号）第548条の4（定型約款の変更）に基づき、本規約を変更することができるものとします。
2. D2P は、前項の規定により本規約を変更する場合、その効力発生日を定め、発生日までに、D2P ウェブサイトへの掲載その他の方法により以下の事項を周知するものとします。
 - ・本規約を変更する旨
 - ・変更後の本規約の内容
 - ・効力発生日
3. 利用者は、本利用規約の変更後に本サービスを利用したことをもって、変更後の利用条件に同意したものとみなします。

第15条（分離性）

本利用規約に定める条項の一部が強行法規への抵触その他の理由により無効とされた場合であっても、当該無効とされた条項以外の他の条項は有効に存続するものとします。この場合、当該無効とされた条項は、当初に意図された経済的目的が可能な限り達成できる有効な条項に当然に置き換えられるものとし、利用者はこれを予め承諾するものとします。

第16条（準拠法・管轄裁判所・言語）

1. 本利用規約は、日本法を準拠法とし、同法に基づいて解釈されます。
2. 本利用規約及び利用者による本サービスの利用に起因又は関連して生じた一切の紛争・問題については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
3. 本利用規約は全て日本語により表示され、日本語のみにより解釈されます。

2020年8月17日 制定